



道路の振動・騒音、 雨山キャンプ場について



日本共産党湖南省議員団 ● 川波 忠臣 議員

道路の振動・騒音問題 について

問 問題を把握しているか。

答 市道の舗装の痛みは、湖南省舗装修繕計画に基づき、良好な状態を保つよう取り組んでいます。振動・騒音に関する要望や苦情を受けたら、現地を確認し、原因の把握と対応を個別に行っています。県道の場合は、市職員が現地を確認し、県に申し送りしています。

問 原因の把握と対策は。

答 様々な原因があり、対策についても、ケースバイケースとなります。

問 周辺事業所への要望の考えは。

答 大型車両の速度超過が一つの原因と伺っているが、滋賀県公安委員会と協力し、いろいろな対応をしていき

ます。市民の方から車両ナンバーや事業者名等の情報を提供いただければ、事業者に伝え指導することは可能です。

雨山キャンプ場について

問 目標利用者数は。

答 コロナが落ち着いたら年間平均で約400人は保っていきたいと考えています。

問 有効活用の考えは。

答 デイキャンプ場として各種ニーズに応えられるような検討も必要と考えています。一例としてグラウンドや体育館の利用者にパーベキューを一緒に楽しんでいただくセット企画などを検討します。駅からのアクセスや近くの買い物施設の状況を発信するなど、利用者の増加につながる取り組みを考えていきます。



10億円超の交付金 事業選定は？効果は？



湖南WAKU²プロジェクト ● 中土 翔太 議員

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を通して考える事業の実施について

問 交付金の配分から事業選定までのプロセスは。

答 国から趣旨や活用事例が示され、各所管課で事業を計画し、地域創生推進課で全体調整を図ります。

コロナ対応交付金（原油価格・物価高騰対応分）の活用可能な事業（例）【内閣府説明会資料一部抜粋引用】

生活者支援	<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者や低所得者に対する給付金の支給 学校給食等の負担軽減など子育て世帯に対する支援 プレミアム商品券の発行 など、13の活用事例
事業者支援	<ul style="list-style-type: none"> 事業者に対する燃料費高騰の負担軽減 事業者に対する電気・ガス料金を含む公共料金補助 鉄道・バス・タクシーなど地域公共交通の経営支援 など、13の活用事例

問 本年度の原油価格・物価高騰対応分についても、国からは「自治体の判断により地域の実情に応じて」と示されたが、「コミュ

ニティバスや給食センターの原油価格高騰対応を選定した理由は。

答 活用事例のプレミアム商品券などは既に実施した事業であったため当該事業を選定しました。今後についても、さらに多くの事業から取捨選択し、効果の高い事業への活用を精査してまいります。

問 市民全員に配布した2千円の地域応援券の経済効果は。

答 1億8945万円以上の経済効果があったと考えます。

経済効果

グラフのとおり、地域応援券は使用実績すべてが経済効果につながるわけではない。
費用に対して目標とした効果が得られたのかについては検証が必要。

